



雨の季節、自分の心にそっと寄り添うアンテナを

6月は梅雨に入り、気圧の変化や寒暖差が激しくなる時期です。さらに、新学期の緊張感や体育大会での大きなエネルギーの燃焼、そして中間考査と続き、心身ともに疲れが出やすい時期でもあります。「なんとなく体が重い」「学校に行くのが少ししんどい」と感じることは、決して特別なことではなく、自然な心身の反応です。

学校という場所は、元気に活動することも大切ですが、そればかりではなく、時には立ち止まり、エネルギーをたくわえるために心身を休めることも、成長のために必要なステップです。

大切なのは、生徒の皆さんが「しんどい時には、しんどいと言っていいんだ」と思える安心感であり、いつでも居場所があることです。

学校では今月、教育相談期間を設け、生徒一人ひとりの声に耳を傾ける時間をとりました。ご家庭におかれましても、お子さんの「いつもと違うサイン」に気づかれましたら、お子さんとご家族の不安に寄り添いたいと考えていますので、どうぞ学校へご相談ください。

担任や学年職員だけでなく、スクールカウンセラーによる教育相談も行っています。ご希望があれば学校にお問い合わせください。
また、市では以下の相談窓口も開設しています。
24時間子ども相談ホットライン
093-881-4152

「結果」よりも輝く「足跡」

今月中旬より、多くの部活動で、これまでの集大成となる大会がスタートします。3年生にとっては、これまでの努力の成果を試す重要な大会です。日々の練習にも自然と熱が入っているのを感じます。

部活動は、勝敗や順位といった「結果」がどうしても目につきます。ですが、私が生徒の皆さんに価値を見つけてほしいのは、そこに至るまでの「足跡」です。仲間と意見がぶつかり合ったこと、思うようにいかず悔し涙を流したこと、それを乗り越えて共に笑い、汗を流した時間。それらすべてが、これからの人生を支えるかけがえのない財産になります。

また、輝きの形は一つではありません。文化部で一つの作品や表現を突き詰めている生徒、部活動以外の地域クラブや習い事に熱中している生徒、家庭の時間を大切にしながら自分の趣味や学びを深めている生徒。

それぞれが**自分の選んだ場所で、自分のペースで歩みを進めている**こと自体が素晴らしい挑戦です。

「思永が一番!」。誰かと比べる「ナンバー1」ではなく、自分にとって「特別なオンリー1」を!全力で応援します!



防犯について知りましょう

先日、室町交番管内の連絡協議会に出席しました。いくつか情報をいただいたのでお知らせします。

○街頭犯罪は「自転車盗」が最多

1月から4月で12件の被害。そのうち7割が「施錠なし」。

○自転車の違反取り締まりを強化

特に「ながらスマホ」「遮断踏切立入り」は即検挙の対象。

○二セ電話・SNS型投資詐欺に注意

小倉北警察署管内だけで1月から4月で13件、約1億7000万円の被害額。

○県警防犯アプリ「みまもっち」

防犯に関する最新情報が確認できるアプリを紹介。

(福岡県警察サイト)

<https://www.police.pref.fukuoka.jp/seian/seian/pr-app.html>

